

日本植物分類学会第 11 回大会・公開シンポジウム

日時

3月25日(日) 13:00 ~ 16:00

場所

大阪学院大学(大阪府吹田市岸部南2丁目36番1号)2号館 B102 教室

タイトル

市民とともに～地域の植物研究での連携と成果

内容の紹介

植物分類学の分野では、伝統的に研究者と地域の研究家とともに調査研究を行ってきましたが、近年の市民活動の広がりを受けて、研究者と市民とのさまざまな連携が行われています。今回のシンポでは、西日本で、研究者と市民が連携した調査研究や保全活動の事例をとりあげ、植物分類学と市民との多様な関わりを紹介します。

参加費等

どなたでもご来聴いただけます(事前の申込みならびに参加費は不要です)

プログラム

時 間	演 題	演 者
13:00 ~ 13:10	日本植物分類学会会長あいさつ	戸部 博
13:10 ~ 13:45	高知県植物誌 みんなでつくる植物誌	藤川 和美(高知県立牧野植物園)
13:45 ~ 14:20	プロジェクトY～みんなで自然を調べよう 淀川・大和川自然調査プロジェクト9年間の軌跡～	志賀 隆(大阪市立自然史博物館)
14:20 ~ 14:40	(休憩)	--
14:40 ~ 15:15	吹田くわいの歴史と文化	北村 英一(吹田くわい保存会)
15:15 ~ 15:50	市民調査からわかった西日本のタンポポ	鈴木 武(兵庫県立人と自然の博物館)
15:50 ~ 16:00	閉会の辞	--